

一般質問



佐藤 寛 議員

合併時に説明した財政計画は、実施できるのか  
今後財政運営を見直し健全化をはかりたい

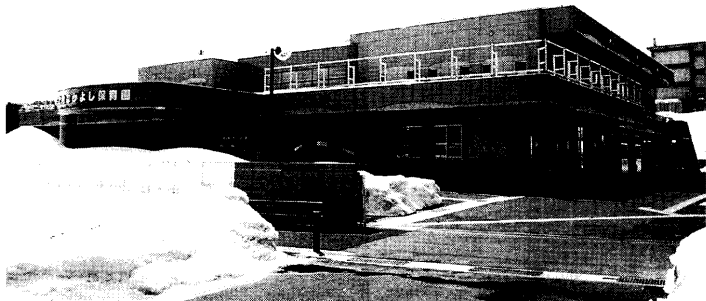
**問** 市長は、所信表明で17年度予算は税収が見込めず、交付税と、起債にたよらざるを得ないとのベ  
ルが、今後も財政状況が好転すると  
は、災害関係を除けば昨  
を大巾に下廻る、合併時に  
示した財政計画は初年度に  
して破綻したといえる。市

**答** 財政運営の見直しについては、今後事業内容の分析等を行ない、一般財源の確保と効率的な事業運営を図り、健全な財政となるよう検討する。

**問** 市長は、堀之内町長時代、場外車券売場（公営ギャンブル）、保育所統合、専門学校の誘致が好転すると、強引とも  
は、災害関係を除けば昨年を大巾に下廻る、合併時に示した財政計画は初年度に  
して破綻したといえる。市

**答** 本年度予算法が目立つ。その政治手法を魚沼市に当てはめられては、市民が迷惑する。

今後の市政運営は市民の立場に立った



堀之内なかよし保育園

民に改めて説明する必要があると思うがどうか。市政運営を望むが、市長の考えはどうか。

**答** 批判は批判として受けとめるが、町民のためと思つて行なつた政策である。評価は後の人が行なうものと思う。意見として今後の市政運営の参考にする。

人口の減少に歯止めを、適齢者の交流会の増設を

該当する方々の意向に合わせ事業の方向性を模索



八木 健造 議員

**問** 車社会となつてしまったためなのか男女の交流の機会が極端に少ない。

**答** 適齢期の人達の交流の機会を確保する事は、極めて重要な事と認識しているが、この様な事業は一自治体としては取り組みに限界があり、実効力があがっていない。

**問** 遠方より募集せずともこの地方の住民同士の方がまとまると思われる。

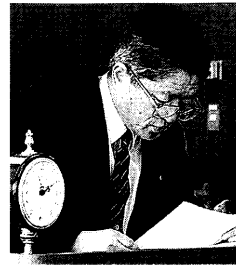
**答** 交流の内容や実施主体にマンネリ化が見られ、見直しの時期にきている。今後は該当する方々のニーズに添つた形で、事業の方向性を模索していく。



結婚式の披露宴風景

# 公共事業の透明化と競争力の導入を

## 競争性・指名手続きの透明性の確保を行なう



富永 忠一 議員

**問** 透明性の確保、公正な競争の促進、適正な施工の確保及び不正行為の排除の徹底を基本原則とし、適正化指針に基づき価格、入札業者名など市役所財政課で閲覧に供する。ホームページでも公表している。

**答** 透明性の確保、公正な競争の促進、適正な施工の確保及び不正行為の排除の徹底を基本原則とし、適正化指針に基づき価格、入札業者名など市役所財政課で閲覧に供する。ホームページでも公表している。

**問** 指名競争入札の限界と、一般競争入札の導入について伺う。

**答** 指名競争入札の限界と、一般競争入札の導入について伺う。ホームページでも公表している。

**問** 入札方法にはそれぞれ一長一短があり、長所を生かしつつ、できるだけ早い機会に、条件付き一般競争入札の対象範囲の拡大を図っていく。しかし地震災害のため仕事量が膨大となり当分の間はできない。

**答** 請負金額と積算単価の圧縮について、40%の経費が認められており、事業によって経費率は60%にもなるものがある。これにメスを入れるべきだと思ふがどうか。

**問** 情報開示として入札・落札価格の公開についてどうか。

**答** 情報開示として入札・落札価格の公開についてどうか。情報開示として入札・落札価格の公開についてどうか。

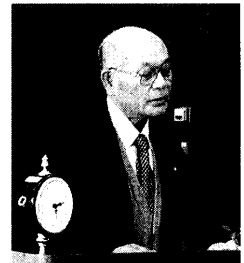


災害復旧工事現場

# 一般質問

## 「生きがい活動通所事業」発展させよ

### 将来コミュニティ活動で運営も模索



桜井 将 議員

**問** 魚沼市における本事業の効果認識と将来の展望は。

**答** 原則はそうであるが、「送迎バスに介助なしで乗れる」「手を引いてやらなくともよい」「入浴等手がからない」などの要件を満たしている人は、要介護認定者でも、他の利用者に不都合が無い場合は利用を認める。

**問** 高齢者の自立を支援するものであり、要介護状態にならないよう予防につながるの、引き続き全地区で実施

**答** 原則はそうであるが、「送迎バスに介助なしで乗れる」「手を引いてやらなくともよい」「入浴等手がからない」などの要件を満たしている人は、要介護認定者でも、他の利用者に不都合が無い場合は利用を認める。

**問** 17年度の参加者募集要項に、要介護認定者とそれに準ずる人は、原則、入所できないとある。原則があれば例外がある。事業の枠をはみ出すが、魚沼市にとって大切な高齢化対策である。大きな観点に立つて対応してもらいたい。

**答** 将来的には近くの家会等々を利用した、コミュニティ活動による運営ができないか模索する必要がある。

**問** 募集要項に外れ、入所できない人に対する対応はどうか。

**答** 在宅介護支援センター等で、デイサービスを含む介護保険サービスの利用検討など、個々に相談したい。

**問** 将来、介護予防事業「転倒骨折予防教室」「筋肉向上トレーニング」「生きがい活動支援通所」等は統合が必要と思うがどうか。

**答** その通りである。

**問** 在宅介護支援センター等で、デイサービスを含む介護保険サービス

**答** 在宅介護支援センター等で、デイサービスを含む介護保険サービス



魚沼にやがて桜が

一般質問



大屋 角政 議員

合併前の「財政計画」で市政運営ができるのか

現時点で見直しても意味を持たない。内なる改革で

**問** 財政計画の地方交付税は、平成14年度を基準に作成したものであり、平成16年度に国が地方交付税を中心とした財政支出の大幅削減を行なったことを考慮していないこと。中越大地震に伴う財政支出が増えるが、最優先課題と位置づけるからには、市独自の施策が必要（40億円）な

**答** 現時点で見直しても意味をもたない。とりわけ国の三位一体改革により地方交付税さえ不透明であり魚沼市の財政構造を考えると、内なる改革に取り組むことが必要。

**問** 市民が望んでいる



財政計画の見直しが求められている(小出庁舎)

であり財政負担が伴うこと。財政不足を補うため、基金取り崩しや起債の増額が顕著に現れていること。などを見ても財政計画の見直しが必要でないか。

**答** 現時点で見直しても意味をもたない。とりわけ国の三位一体改革により地方交付税さえ不透明であり魚沼市の財政構造を考えると、内なる改革に取り組むことが必要。

ど登録した建設計画の見直しが必要でないか。

**答** 新市建設計画については新しいまちづくりの骨格となつていくことから、現時点での見直しは適当と考えていない。当面、事業の先送りを含め慎重に対応する。

災害復興住宅の建設は

被災者の方々や町内等と連携して対応



今井 正徳 議員

**問** 中越大地震で家を失った方々がいる。被災した皆様方からは集合住宅の建設を要望する声があるが対策はどうか。元の場所が危険なため移転を考えている方もあるが、市の取り組みはどうか。

**答** 現在調査中だが、必要があれば詳細の調査をやる。被災された方々の意向を十分くみとつたうえで、公営住宅の建設、宅地の造成などを考える。ガケ地近接移転事業の実施と、県の災害復興基金で示された「被

災害地復旧補助事業など」を要望していく。

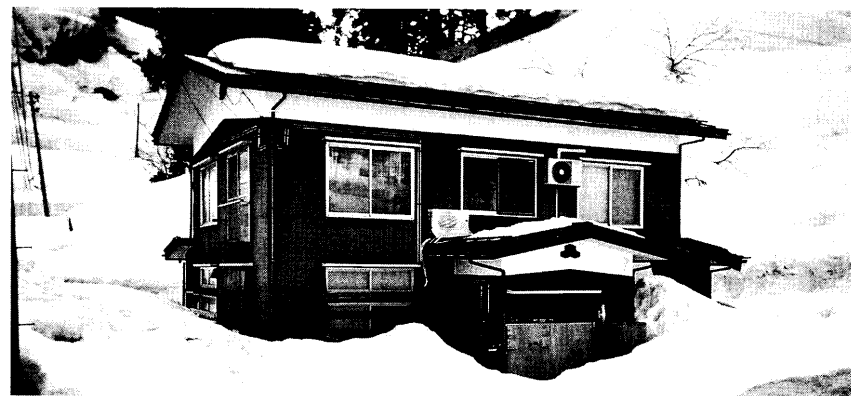
**問** 一般廃棄物収集業務が委託されているが、業者名と、業者の業務内容はどうか。

**答** 現在委託業者は10社である。

**問** 受託地区、各ごみステーションから定期的にエコプラント魚沼までのごみ収集運搬業務である。

**答** 日程表通りのごみ収集事業を問う

**問** 委託だけを業務とする場合、道路運送事業法に反するのではないか。



自宅に帰れる日はいつなのだろうか(水沢集落内)

# どうすすめる魚沼コシの災害復旧を問う

## 3月中に85%発注予定



小西 小一 議員

### 問

食料農業農村基本 農政が大きく変わると思  
計案が答申された。 われる事から審議の過程  
①新たな経営安定対策へ を注視する。

の移行②担い  
手農地制度改革

### 問

農地151カ所、  
施設225カ所、金  
額40億円、今後の地震  
災害復旧と農業振興の方  
策について市長の所見は  
は。

### 答

3月中・下旬に  
85%程度発注予定。  
残りは4月以後順次発注。  
小規模補助災害について  
も融雪後現地確認の上今  
年の作付に向け復旧に努  
力する。

### 答

内容は  
集落営農  
を組織化、法  
人化による経  
営の安定。耕  
作放棄地の解  
消策として一  
般企業の参入  
を認める事業  
となっている。  
小規模農家の  
対応など国の

### 食料農業農村基本

### 計案案について問う

### 小規模農家の対応に変化

### 審議過程を注視



滝ノ又地区農地災害

# 一般質問

## 資源循環型社会を目指し堆肥センターを

### 魚沼有機センター(仮称)は平成18・19年度設置を進める



佐藤 栄一 議員

### 問

我が魚  
沼市は  
「人と四季が  
輝く雪の国」  
を目指し今ま  
さに歩き始め  
た所である。  
そこで自立し  
た農山村社会  
の構築の手法  
として、EM  
菌を利用した  
堆肥センター  
の建設を提案  
する。

家庭の生ご  
み、工場の食  
品残渣は良質  
な家畜の飼料  
や肥料になり、  
家畜の糞尿も

我が魚  
沼市は  
「人と四季が  
輝く雪の国」  
を目指し今ま  
さに歩き始め  
た所である。  
そこで自立し  
た農山村社会  
の構築の手法  
として、EM  
菌を利用した  
堆肥センター  
の建設を提案  
する。

魚沼有  
機セン  
ター(仮称)  
の設置につい  
ては、平成十

### 答

良質な堆肥になる。それ  
を使用する事で安心安全、  
その上大変美味しい肉や  
卵、野菜、更には魚沼コ  
シヒカリも一  
段とグレード  
アップする。  
食べると健康  
増進に役立ち、  
市の医療費も  
減る。ゴミ焼  
却(1トン2  
万円)も減る。  
おいしい野菜  
は子供や孫に  
喜ばれ老人の  
生きがい対策  
にもなる。  
一日も早い  
センターの建  
設を願う。



EM菌を利用した堆肥センターの建設は

八、十九年度の2カ年で  
の設置に向けて作業を進  
めている所であり、理解  
願いたい。

一般質問

歴史に残る災害復興に全力で取り組み

融雪後現地確認し早急に対応する



浅井 守雄 議員

**問** 震災後の豪雪、春先の戻り寒波と次々に襲う自然の猛威だが、農地の復興にどう取り組むか。

**答** 融雪後、現地確認し早期復旧にむけ全力で取り組み覚悟である。また、2次的被害も支援措置が講じられるように国に要望する。

**問** 災害復興は区長を中心とした集落自治機能の持つ力を借りながら取り組むべきだ。

**答** 農地等の復興には身近な体制が大きな役割を果たすと考えている。今後とも地域住民と一体となり取り組みたい。

**問** 中越大地震で様々な経験を積んだと思うが、今後の大規模広域災害にどう生かしていくか。

**答** 行政と市民の情報共有が大切と考え、停電時でも使えるデジタル防災行政無線を設置し、大規模広域災害に対応したい。

周辺山間地域の交通体系を整備せよ委員会を立ち上げ見直しを図る

**問** 高齢者が豪雪の中、小出病院通院のため途中バスに乗り換え往復しているが、周辺山間地域の弱者に配慮した交通体系に見直しを求める。

**答** 市内において路線バス、循環バス、福祉バス、診療バス、など公共交通があるが、今後、魚沼市生活確保検討委員会を立ち上げ現行の交通体系を見直したい。



広神地内(滝ノ又)

消防署渋川出張所の勤務体制について

魚沼市の組織機構の見直しと併せ対応する



榎本 春実 議員

体的に対応して行きたいと考える。現在、女性消防団の公募しており、その任務の中にもこの業務を含めている。女性消防団の皆様と検討し、進めていく。

**問** 出張所の勤務体制は2〜3名であり、出勤が重なった時対応できず、生命、財産を守る観点から、本所と出張所の間で大きな住民サービスの差が生じてくる。職員の勤務体制を改善する必要があるが、

**答** 出張所の人員体制は特に難しく、災害の発生頻度と密接な関係がある。どういう体制が効果的かを検討し、市の組織機構の見直しと併せ、具

**問** 高齢者世帯の訪問防災指導は女性消防団の皆様と検討し、進めたい

**答** 高齢者宅防火訪問業務は警防課に担当部署が見あたらぬが、

**問** 出張所の人員体制は特に難しく、災害の発生頻度と密接な関係がある。どういう体制が効果的かを検討し、市の組織機構の見直しと併せ、具



出勤が重なった場合の対応は……。 (燃え上がる民家)

# 協働でつくる市民が主役のまちづくりは

## 出来るだけ早い時期に具体的な形を示したい



関 良則 議員

協働をすすめるた

**問** めには、適宜な情報提供が不可欠。行政と住民の情報の共有にどう取り組みの？

見られるなか、地方は自

立を求められ

ており、意志決定過程においてより多くの市民から参画いただくシステムを実現したいと考えている。

中で、あえて住民意志と議会を対立させて考える必要は無いと考える。昭和22年に制定された地方自治法にも制度疲労があるだけ早い時期に具体的な形を示したいと考えて

**答** 市民と協働する自立した社会システムを築く必要がある。でき

**答** 市民と行政の間に、それぞれ情報を共有するシステムが必要になる。さまざまな媒体と手段によって情報を公開し、良好な情報伝達に努力。

**問** 市長の所信表明

**問** 住民参加と議会の関係に軋轢は生じないか。

にある「市民参画システム」とはどのようなものか。

**答** 議会制民主主義が機能し定着している



住民参加と議会の関係は。

## 市が発注する建設工事の検査体制について

### 状況に応じた対応を取っている



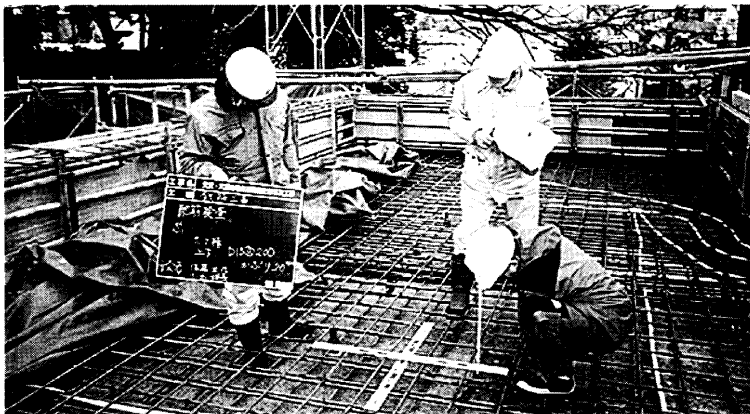
野村 隆 議員

**問** 検査とは基準に従って適、不適、変化不正をさらべる事である。検査資格は有りませんが土木工

**答** 本市では、大きな市のように専任の工事検査員は配置していないもの、それぞれの工事について担当課の職員を監督員に指定するとともに、検査に

衛生工学、機械工学等々に関する学科を治め、一、二級の国家資格を有し、しかも指導監督の実務経験を有する必要がある。専門職が置けると

云う事も合併の一つのメリットと云われてきたが、魚沼市の工事の検査体制は如何ようになっていくか。また技術者の不足等業務執行体制が整わない場合は、監督・検査を外部機関へ委託するなど状況に応じた対応も取っている。



建設工事の検査体制は大丈夫か

一般質問

過疎地域事業の早期促進を

過疎地域自立促進計画に基づく有利な制度を活用



池田 由栄門 議員

**問** 山間地の人口の減少、少子化も深刻である。結婚対策、子育て、経済支援が必要と思うが所見は。

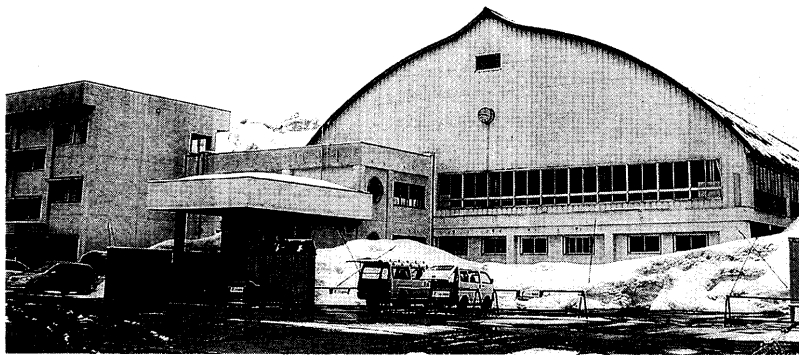
**答** 過疎地域自立促進計画による国庫補助率の嵩上げや、財政上の特別措置を受け極めて有利な制度を利用、自立促進に取り組み。

**問** 現在使用出来ない学校体育館は何校か。又一日も早く使用できる復旧を考へるべきと思うが、いつ着工いつ完了予定か。

**答** 全面的に使用できない学校は9校、一部使用できないの

**問** 山間地の過疎は深刻な現状である。道路改良環境整備など早期着工を。

**答** 後継者対策や、結婚対策は過疎化が進む地域は重要課題と認識し、結婚対策や子育て、経済支援を含めて今後検討する。



地震により広神中体育館が使用不能のため、利用されている広神西小体育館

**問** 中越地震発生以来、全面交通止めとなった、国道252号線大倉沢、福田新田地区は12月末から信号機による片側交互通行となり現在に至っている。守門入広瀬地域にとっては、通勤、通学、生活交通路線として重要であるが、復旧について伺いたい。①交通規制解除の見通し②復旧計画の概要と施工時期、③復旧には豪雨対策を含めた対応を。

**答** 当該被災力所の状況は地震により歩道が崩壊したため歩道を車路となる小出



星野 桂雄 議員

国道252号の災害復旧計画は

歩道を確保し早期発注早期完了を目ざす

道内に移設したことによる車両の交通規制である。復旧計画は歩道75メートルを補強盛土工で復旧。守門線の雪崩防止柵設置を県と協議し推進する。



信号機による片側交通規制の被災地(国道252号線守門地区。通称へつり)

# 観光風評被害対策は

## 観光の活性化は地域の魅力づくりから



桜井 宣雄 議員

のがたりとしてアピールしたい。

**問** 観光客誘致対策室設置が急務と思うが。

**問** 観光立市実現のため市のやるべきことは何か。地元を期待することは。

**答** 観光の活性化は地域の魅力づくりと観光協会、市も観光課及び関連各課と連携し交流人口増加に努める。

**答** 四季をとおした資源を再発見し魅力ある地域づくりが重要。行政と地域が一体となって考える。心のこもったもてなしが一番必要。

**問** シルバーラインの開通は。

**答** 定時パトロールで状況を確認し解放の時期を検討している段階。観光面から一日も早い開通を要望している。

**問** 大幅な観光客減への対策はどうか。

**答** 四季折々の風物詩、温泉、自然、食、伝統、文化、芸能など資源を活用。うおぬま四季も

望している。



風評被害に苦しめられる観光地(大湯温泉スキー場)

**問** 奥只見丸山スキー場開発協議会と会長は。

**答** 国有林野内にスキー場を設置するには国有林の保護と施設が安全かつ快適に利用されるよう地域協議会を設置することにしている。会長職は今年度の協議会総会で協議決定される。

# 日本ベースボールセキュリティ専門学校について

## 誘致した学校法人なので慎重に検討・対応



今村 均 議員

態を把握すべきものと思う。うがどうか。

**答** 原告・被告双方に問題があり、市としては一日も早い解決が望まれる。

**問** クラブチームの育成支援とあるがこれはウエルネス魚沼を指すのか。

**答** ウエルネス魚沼に限定するものではない。

**問** 入学金返還などの新潟地裁への提訴について誘致した責任もあり、推移を見守るという態度でなく積極的に実

課題ではないかと思

**問** この問題の推移如何では、オーストラリアのプレイヤーなど善意の第三者を巻き込まないよう配慮が必要だと思

**答** 生徒が途中で大勢やめている事実がある。また昨年七月、郡の教育委員会で見学したが資料が何もなくえなかった。この時点では何か気がつか

**問** 青島健太監督の経歴にも汚点を残すと思うが。

**答** タイケン学園関連の学校の情報収集に努める。せつかく誘致した学校なので、地域の発展に寄与してもらえ

**問** 学園の運営内容まで踏み込んだ調査は中々難しいと思

**答** 学園の運営内容まで踏み込んだ調査は中々難しいと思



日本ベースボールセキュリティ専門学校

一般質問



一般質問

罹災者用住宅の建設について問う

半壊以上を意向調査中 建設の方向で検討中



和田 政敏 議員

**問** 半壊以上を意向調査中。建設

**答** 罹災者の中には家族構成、年齢、収入の見通し、地盤状況等から現地の住宅の建設は困難だ。他市同様、国庫補助金（補助率、事業費の4分の3）による罹災者用住宅の建設を要望するが市長の所信は。

**問** 「神湯温泉」の管理形態の変更を求める

**答** 現在の第3セクター「株神湯温泉倶楽部」による「管理委託制度」は平成18年9月まで、以後は地方自治法1部改正により「指定管理者制度」に変更しなければならぬ。変更できなければ事業の中止か、市職員による直営かである。

**問** ゴルフ場の経営状況について問う

の方向で検討中。

**答** 市長は第3セクターが債務超過になった場合は出資比率が2分の1以下でも議会に経営状況を報告する必要がある。（総務省局長通知による）



越後ゴルフクラブ

**問** 国際化社会で認められる人間は語学がうまいだけでなく、自国の文化・芸術を大切に、日本人の自信と自覚をもつ人間である。芸術文化の積極的な教育への取り組みについて問う。

**答** 市教育委員会主催や学校毎に研修が進められている。

**問** 温暖化防止、環

**答** 本来、家庭や地域で大人が率先して活動し、子供がそれに従うことが基本。



地域からのボランティア授業

魚沼市における教育への方針と取り組みは

子供にふさわしい教育が選べるようにする



大平 悦子 議員

**問** 学習内容に取り入れられていない。環境全がうたわれている。自然を知り、自然を愛する心を育てるために野外教育の導入が必要ではないか。

**答** ボランティア活動への参加、活動を通して「共に助け合いながら生きていこう」という精神を育てることが、子供の健全育成の大事な柱と考えるが、この取り組みについてはどうか。

**問** 特別支援を必要とする児童生徒のためには専門の補助員が必要である。市で養成するよう検討していくべきではないか。

**答** 第一の責務は親が担うべきである。

# 戦争が出来る国家へと進む有事法制に対し見解は

## ようやく有事に於いての体制づくりが出来た



桜井 稔 議員

「心のやまい」と苦闘の再編、委託、移譲を検討している患者、家族への精神的支援が必要である。合同庁舎、小出病院の存続は大丈夫か。

きめ細かい訪問、

**問** 軍事優先社会に向かう今、地方からの「平和都市宣言」を求め

**答** 早期対応をし精神保健講座を開催し家族との交流を深める。

**答** 県からその様な情報はない。小出病院の役割と機能営業形態は地域住民が望んでいる1次、2次医療が確保出来るよう要望して行く。

**答** 住民、議会の総意が必要。

**問** 保健師の増員、ケースワーカー育成

配置の考えは。

**問** 小中学生の広島、長崎の平和祈念式典への参加を求める。

**答** 現体制で今迄以上に緊密に取り組む事で対応したい。

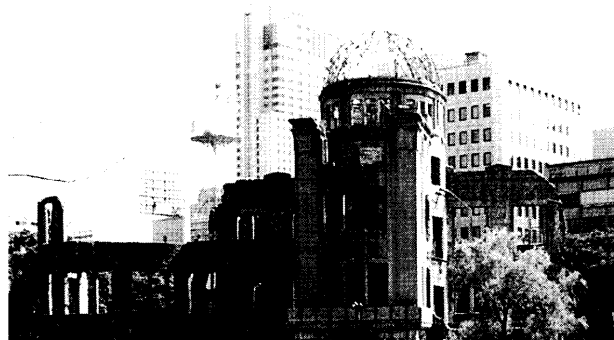
**答** 世界唯一の被爆国であり惨状を学び恒久平和の夢を膨らませる事は意義深い。

**問** 2月県会では「一市一局」の見直し、県立病院

は「一市一局」の見直し、県立病院

**問** 今迄元気で生活していた人が人生途中

し、県立病院



世界平和のシンボル 広島平和ドーム

# 数値目標を定め財政健全化計画の策定を

## 各種計画を樹立して目標達成を図る



山之内 勇 議員

**問** 国、地方公共団

体の財政は好転しない。市は財政運営の中期展望を踏まえて2010年までに達成すべき数値

**問** 行政効率を図る 運営指針の策定 市職員の定数縮減 管理計画について。

**答** 合併協定での意見を踏まえて検討したい。

は財政健全化計画を早急に策定したいと考えている。

**問** 総務省方式での行政コスト試算の採用を。

べきだ。①徹底した行政改革を。②優先順位別事業の選択を。③市債残高を累積させない財政構造の確立を。

**答** 本市は分庁舎方式でスタートした。

**答** 指摘された事項 震災復興計画、また行政



総務省方式による行政コスト試算は出来ないか

一般質問

# ゼロ予算事業に取り組む考えは？

## 最小の経費で最大の事業効果があがる



岡部 計夫 議員

### 一般質問

**問** 平成17年度予算

も国の三位一体の改革の推進により、地方交付税の削減が計られ、平成17年度は前年並みに確保されたようだが年々減少傾向になる事は否めない事実である。また、市民のニーズは年々多様化して来て、それを事業認定し、予算化するまでには時間も掛

があるのか。

**答**

ご指摘の「ゼロ予算事業」、

は、ヒトが最大の行政資源であるとの視点にたち各部署が自ら知恵を出し、汗をかきながら、提案型の事業展開をし、地域との連携、一体感を深めながら、これまで以上にきめ細かい住民サービスを提供していくとする意識改

かるし、財源不足では要望に答えられない。そこで、多様な住民ニーズに、長野県等で取りくみはじめた知恵と汗で住民に役立とうと言う「ゼロ予算事業」に取り組む考えがあるのか。上するためには、職員の資質の向上と常に新しい発想のもと創意工夫をしていくことが必要であると考えている。



給食サービス

**答**

夢街道は与野党関係なく盛り上げよう

今年4月1

何か。市として「今やる事は」

積雪1・0m



4月1日 割込除雪開始(積雪約3.0m)

## 今やる事は(六十里越峠の通年交通に向けて)

### 官民一体で世論の盛り上げを



佐藤 貞一 議員

という事だが実体はきびしい。当面は沿線の課題の場所に手当をする。「望まない夢は叶わない」の

**問**

前回と同じタイトルの。4回目の質問で

側の方共

す。過疎地域自立計画では、R252が冬期間通行止になる事を課題として捕らえているが対策として何も示されていない。

期になる

しかし長期展望に立ち、今やる事をやる。世論と一緒に実現の為の環境づくりが必要。促進期成同盟会に期待し、R252を考える会、商工会連

この時

絡協議会、プラス新魚沼市として「今やる事は」

情報がないか。

例年大